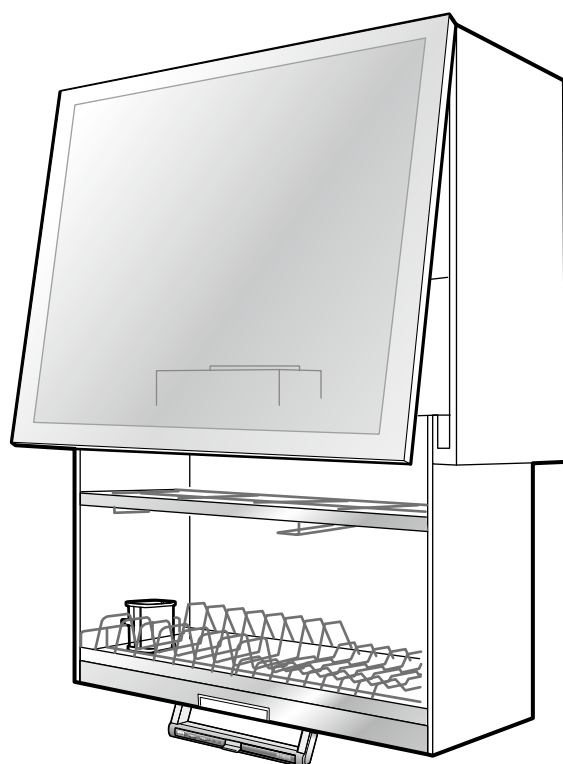


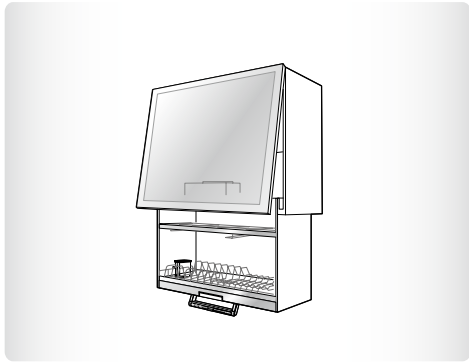
オートアップドライヤー 取扱説明書



このたびは、オートアップドライヤーをお取り扱いいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みの上、安全にお使いください。
- この取扱説明書を大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、弊社システムキッチンの取扱説明書に記載のものと兼用です。
- ご使用いただいているお客様が替わられる場合は、取扱説明書を確実にお渡しください。
- この商品は、ご家庭での使用を基準にしたものです。業務用での使用は避けてください。

もくじ



安全上のご注意 (必ずお守りください)	2
各部のなまえ	6
使いかた	7
電源の「入/切」方法	7
停電復帰の方法	7
昇降操作方法 (オート運転)	8
昇降操作方法 (マニュアル運転)	10
食器を乾燥する方法	11
食器かごに食器を入れる方法	13
照明の操作方法	15
ご使用後について	15
挟み込み・障害物検知について	16
お手入れのしかた	17
扉の調整と外し方	19
このようなときには	20
仕 様	21
アフターサービスについて	22

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。



この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警告

絶対に分解したり修理・改造を行わない
発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをするおそれがあります。



乾燥庫、操作ハンドルにぶらさがったり、物をかけたり、強く引っ張ったり、押ししたりしない

乾燥庫や操作ハンドルが外れて落下したり、異常動作してけがをするおそれがあります。



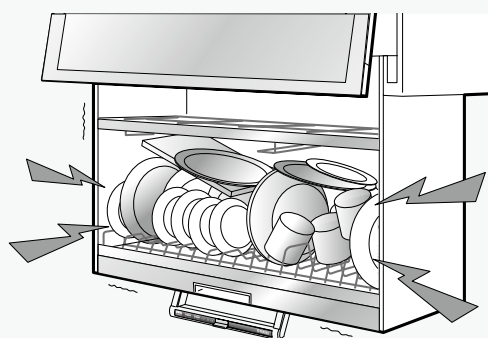
収納物が挟まり、上下昇降しなくなった場合は、原因となる物を必ず取り除いてから操作をする

取り除く際は、収納庫が落下してけがをする恐れがありますので、手を内部に入れたり、下の空間に手を出さないでください。危険を感じる場合は、弊社、お客様相談窓口にご連絡願います。



規定の重量 (245N [25kg]) 以上を載せない

機器の故障および落下のおそれがあります。



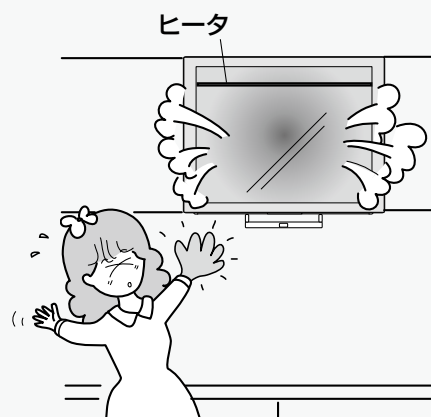
乾燥庫内に可燃物を置いたり可燃性ガスを使用しない

引火して発火することがあります。ふきん、ペーパー、カーテン、スプレー缶、ベンジンなどを置いたり、使用したりしないでください。



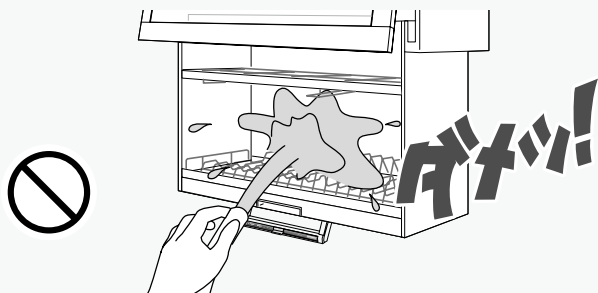
運転中・運転終了後 30 分は乾燥庫内、ヒーター付近に触れない

やけどをするおそれがあります。

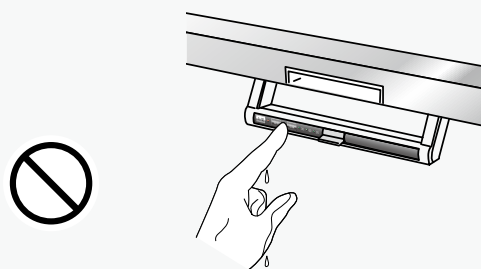


⚠ 警告

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電のおそれがあります。また、
乾燥庫内部へ水が侵入し、水漏れの原因と
なります。



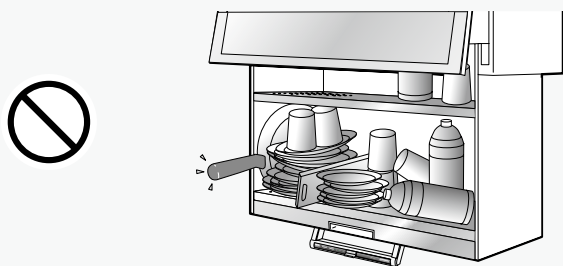
濡れた手で操作ハンドルをさわらない
感電のおそれがあります。



⚠ 注意

はみ出す入れ方や不安定な入れ方を
しない

機器の故障の原因になったり、収納物が落
下してけがのおそれがあります。

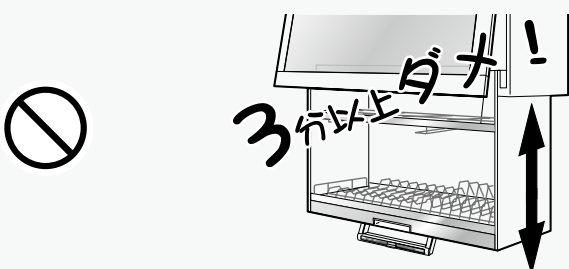


扉に無理な力を加えない
破損してけがの原因となります。



乾燥庫の昇降動作を連続 3 分以上行
わない

モーターが発熱して故障の原因となります。



昇降中に物の出し入れをしない
けがのおそれがあります。



⚠ 注意

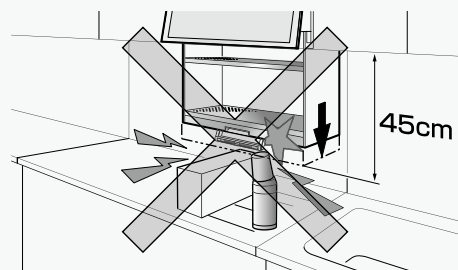
食器類・調理器具の乾燥、保管以外に使用しない

故障・事故の原因になります。



下降する 45cm の範囲内に人や物が ないことを確認して操作する

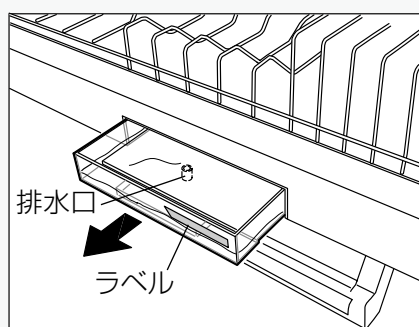
乾燥庫にぶつかってけがをしたり、物が破損するおそれがあります。



お願い

水受け皿に水がたまっていたら必ず捨てる

ラベルで表示している水位を越えると排水口から水がこぼれ、キッチンや床などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。



食器はよく洗浄して収納する

食器に付着している食物のカスが腐敗し、異臭が発生することがあります。また、洗剤が付着していると、庫内にさびが発生することがあります。



漆器、熱に弱いプラスチック食器、カットグラスなど熱に弱いクリスタルガラスの食器は入れない

変形、変色、割れたりすることがあります。ヒーター吹出し口の温度は 100℃ 近くに達します。

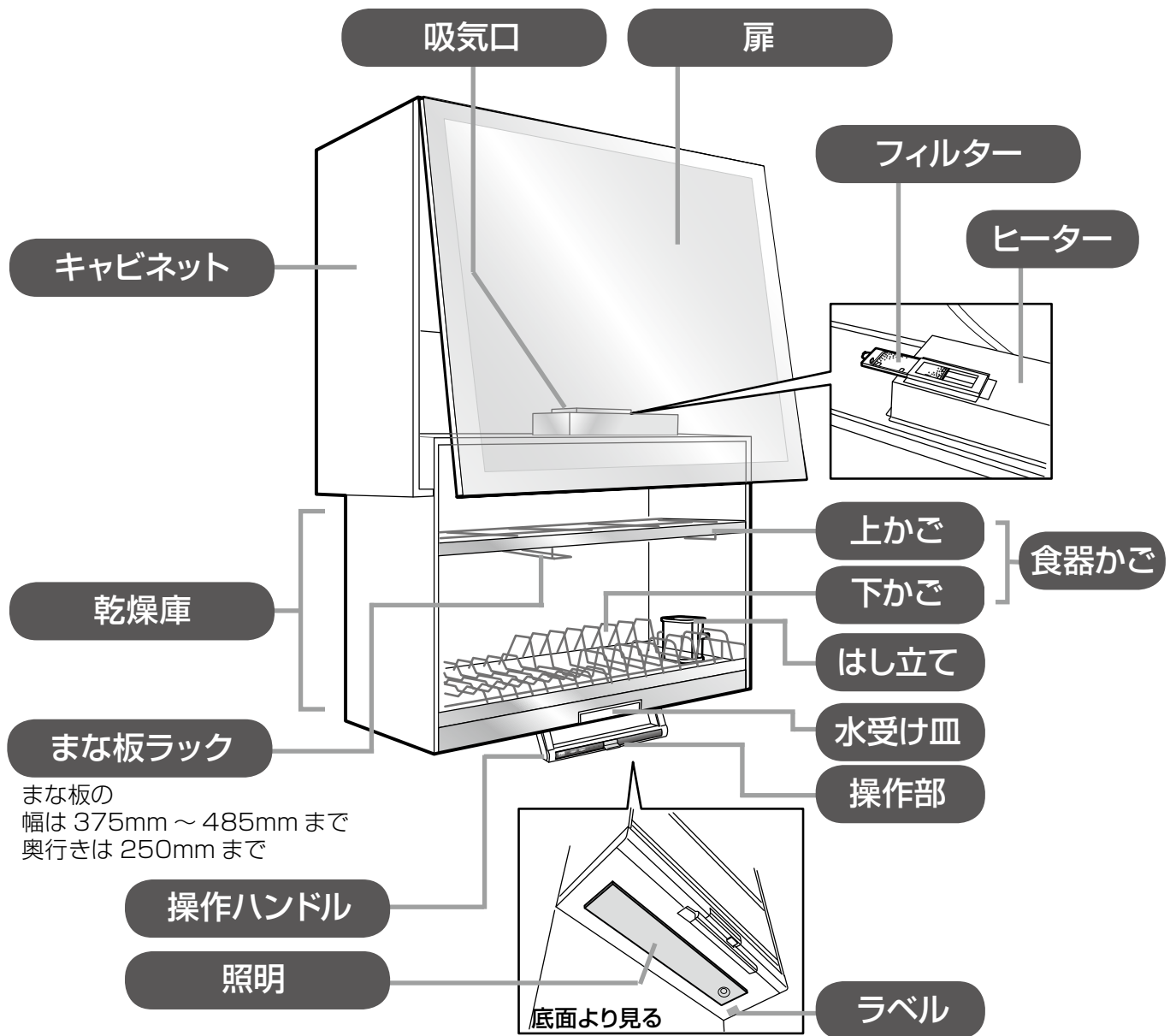


適切な温度環境で使用する

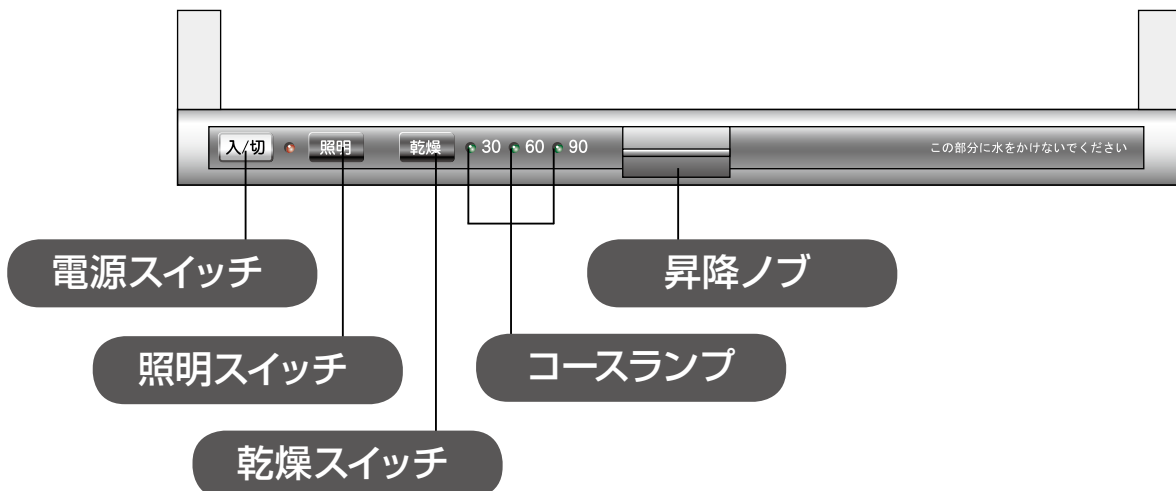
気温が低い所 (5℃以下) や暑い所 (40℃以上) では、動作が安定しないことがあります。空調機などで、温度調整を行ってから操作してください。



各部のなまえ



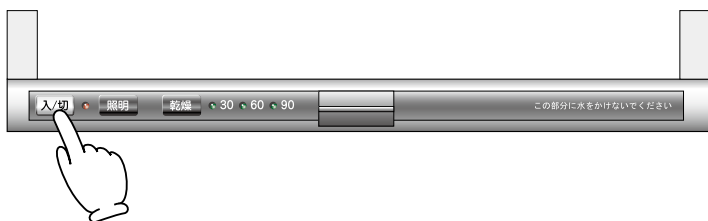
● 操作部



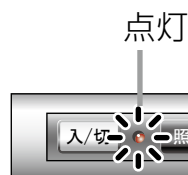
使いかた -1 電源の「入／切」方法

●電源スイッチを入れる場合。

電源「入・切」スイッチを押します。

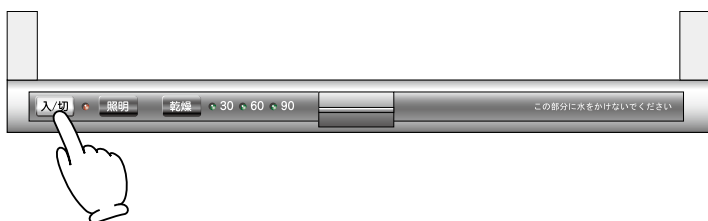


電源ランプが点灯します。

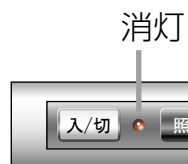


●電源スイッチを切る場合。

再度、電源「入・切」スイッチを押します。



電源ランプが消灯します。

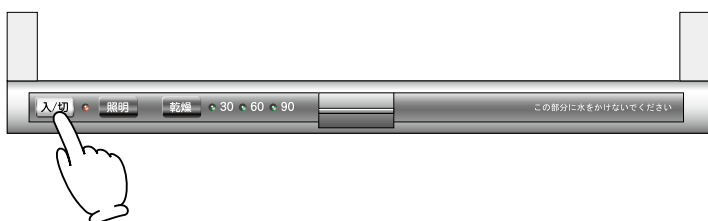


使いかた -2 停電復帰の方法

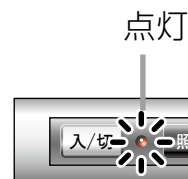
停電した場合、電源ランプは消灯します。

●復帰操作のしかた。

電源「入・切」スイッチを続けて2回押します。



電源ランプが点灯します。



※ 挟み込み・障害物に当たった場合、P.16「挟み込み・障害物検知について」に従って復帰させてください。

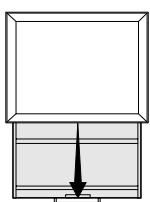
使いかた -3 昇降操作方法 (オート運転) 下降

「オート運転」または「マニュアル運転」の2つの方法があります。昇降ノブを押している時間により、「オート運転」から「マニュアル運転 (P.10)」に切り替わります。

オート運転: ワンタッチ操作で乾燥庫の上昇・下降が行えます。

乾燥庫は上限・下限の位置まで動いて自動的に停止します。ワンタッチ操作で調理を進めることができます。45cm下がりますので障害物がないことを確認し操作してください。

乾燥庫を「オート運転」で下降する方法

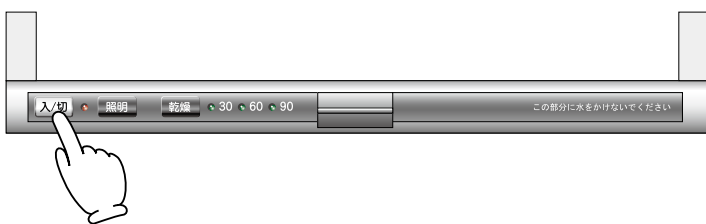


気をつけていただきたいこと

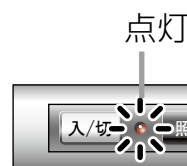
約 1.5 秒以上昇降ノブを押し続けると、「ピッ」とアラーム音が鳴って、自動的に「マニュアル運転」に切り替わります。「オート運転」の時は動き出したら昇降ノブから指を離してください。

1 乾燥庫をワンタッチで下限まで降ろす場合。

1 電源「入・切」スイッチを1回押して「入」にします。



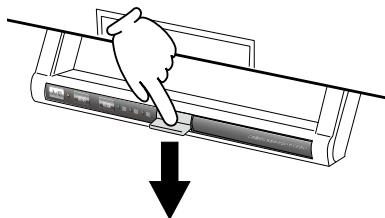
電源ランプが点灯します。



※停電した場合、P.7「停電復帰の方法」に従って復帰させてください。

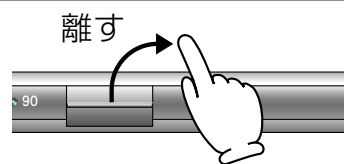
※挟み込み・障害物に当たった場合、P.16「挟み込み・障害物検知について」に従って復帰させてください。

2 昇降ノブを下向きに押します。(ワンタッチ)



昇降ノブを下向きに押し続けることで、乾燥庫を下降させることもできます。P.10「昇降操作方法 (マニュアル運転)」をご参照ください。

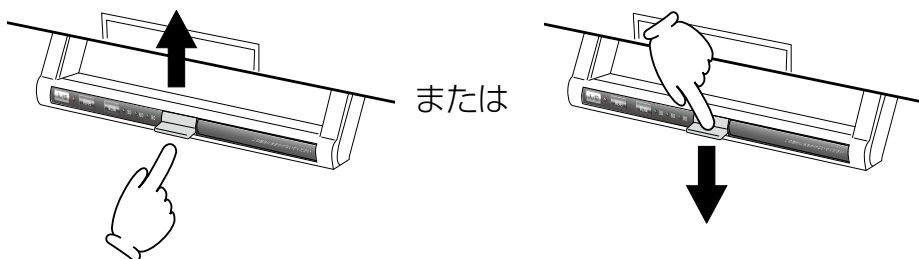
すぐに指を離します。



※安全のため、動き出すまでに、若干時間差を設けております。

●ワンタッチで下降している乾燥庫を途中で止めたい場合。

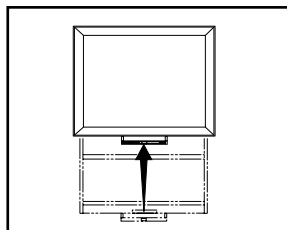
1 昇降ノブを上向きまたは下向きに押します。



※途中で 停止した後でも、同じ操作で「オート運転」ができます。

使いかた -3 昇降操作方法 (オート運転) 上昇

乾燥庫を「オート運転」で上昇する方法

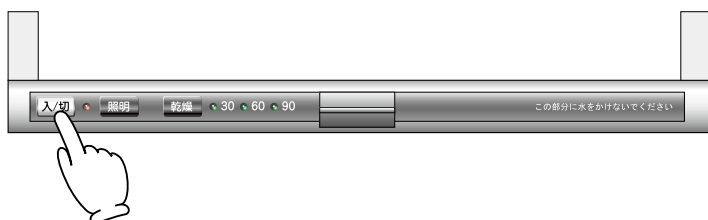


気をつけていただきたいこと

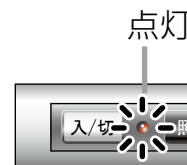
約 1.5 秒以上昇降ノブを押し続けると、「ピッ」とアラーム音が鳴って、自動的に「マニュアル運転」に切り替わります。「オート運転」の時は動き出したら昇降ノブから指をはなしてください。

2 乾燥庫をワンタッチで上限まで上げる場合。

1 電源「入・切」スイッチを 1 回押して「入」にします。



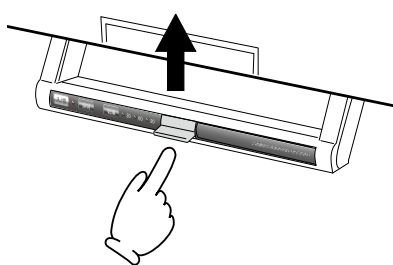
電源ランプが点灯します。



※停電した場合、P.7「停電復帰の方法」に従って復帰させてください。

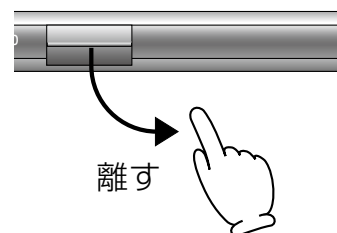
※挟み込み・障害物に当たった場合、P.16「挟み込み・障害物検知について」に従って復帰させてください。

2 昇降ノブを上向きに押します。(ワンタッチ)



昇降ノブを上向きに押し続けることで、乾燥庫を上昇させることもできます。P.10「昇降操作方法 (マニュアル運転)」をご参照ください。

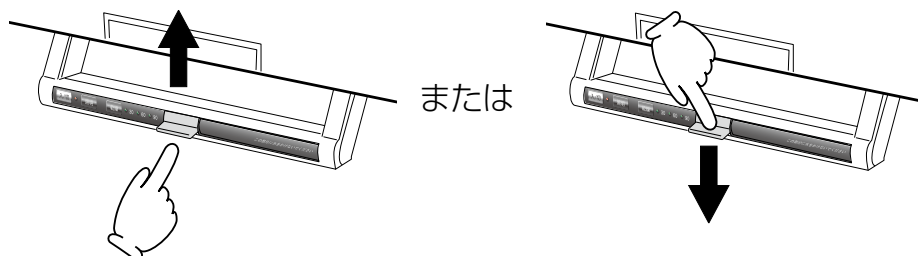
すぐに指を離します。



※安全のため、動き出すまでに、若干時間差を設けております。

●ワンタッチで下降している乾燥庫を途中で止めたい場合。

1 昇降ノブを上向きまたは下向きに押します。



※途中で 停止した後でも、同じ操作で「オート運転」ができます。

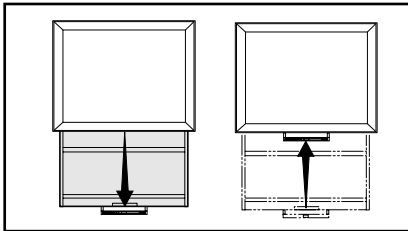
使いかた -4 昇降操作方法 (マニュアル運転)

「オート運転」または「マニュアル運転」の2つの方法があります。昇降ノブを押している時間により、「オート運転 (P.10)」から「マニュアル運転」に切り替わります。

マニュアル運転: 昇降ノブを押している間だけ上昇・下降を行ないます。

昇降ノブを押している間だけ乾燥庫の上昇・下降を行ない、昇降ノブから指を離せばその位置で止まります。使いやすい位置まで動かしたい時に便利です。

乾燥庫を「マニュアル運転」で上昇・下降する方法



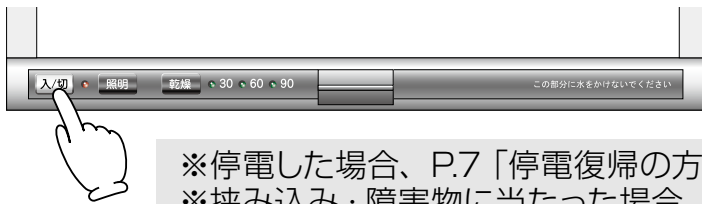
気をつけていただきたいこと

昇降ノブは「ピッ」とアラーム音が鳴るまで押し続けてください (約 1.5 秒)。アラーム音が鳴る前に指を離しますと、途中で止まらずに上限または下限まで動きます (「オート運転」します)。

1 乾燥庫のマニュアル上昇・下降のしかた。

スイッチ操作に連動して自在に上昇・下降します。作業をしやすい位置に止めて調理を進めることができます。

1 電源「入・切」スイッチを1回押して「入」にします。



電源ランプが点灯します。



※停電した場合、P.7「停電復帰の方法」に従って復帰させてください。
 ※挟み込み・障害物に当たった場合、P.16「挟み込み・障害物検知について」に従って復帰させてください。

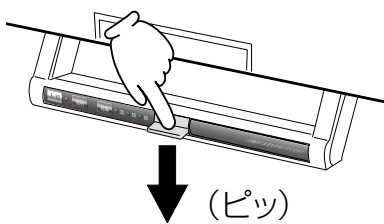
●乾燥庫を下限まで下げる場合。

(途中で止めたい場合。)

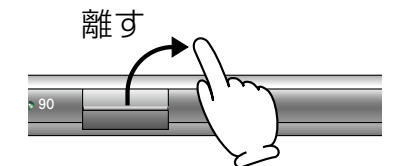
2 昇降ノブを下向きに押したまま下限まで降ろします。

指をはなすと停止します。

下向きに押したまま



ワンタッチで、乾燥庫を下限まで降ろすこともできます。P.8「昇降操作方法 (オート運転)」をご参照ください。



※停止後は次の昇降操作が可能です。

※「ピッ」とアラーム音が鳴ります。鳴る前に昇降ノブから指を離すと乾燥庫は途中で止まらずに下限まで下がります。

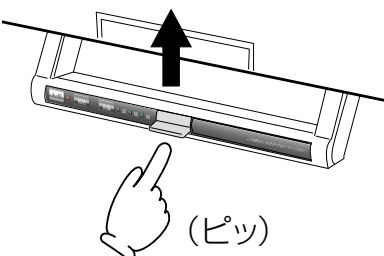
●乾燥庫を上限まで上げる場合。

(途中で止めたい場合。)

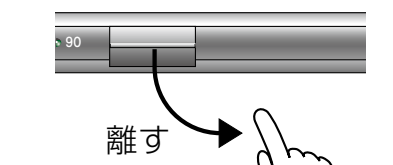
3 昇降ノブを上向きに押したまま上限まで上げます。

指をはなすと停止します。

上向きに押したまま



ワンタッチで、乾燥庫を上限まで上げることもできます。P.9「昇降操作方法 (オート運転)」をご参照ください。



※停止後は次の昇降操作が可能です。

※「ピッ」とアラーム音が鳴ります。鳴る前に指を離すと乾燥庫は途中で止まらずに上限まで上がります。

使いかた -5 食器を乾燥する方法 1

1 食器かごに食器を入れます。
(ページ 13、14 の「食器かごに食器に入れる場合」をご参照ください。)

- 食器の糸じりに溜まった水はよく切り食器に水が溜まらないようにしてください。
- 食器をお湯で洗ってから入れると乾燥時間が短くなります。
- 食器が密着しますと乾きが悪く、乾燥されないことがあります。

2 乾燥庫を上限まで上昇させます。

- 乾燥運転は乾燥庫が上限位置にある間のみ運転可能です。
その他の位置にある場合は、乾燥運転を行なうことはできません。

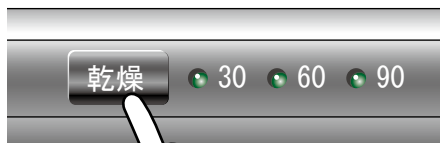
3 乾燥時間を選択し、乾燥を開始します。

乾燥

乾燥 ボタンで乾燥時間を選択します。

乾燥ボタンを押すごとに乾燥時間がかわります。

▶ 停止 → 30 → 60 → 90 ▶



乾燥 ● 30 ○ 60 ○ 90



- ・乾燥する食器の量が
少ない時
- ・食器をあたためる時

乾燥 ○ 30 ● 60 ○ 90



- ・乾燥する食器の量が
標準食器量の時

乾燥 ○ 30 ○ 60 ● 90

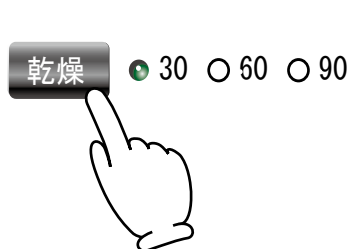


- ・乾燥する食器の量が
多い時

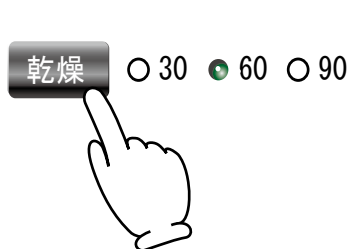
- 乾燥状態は、食器の量、入れかた、室温などにより変わりますので、乾燥状態が不足の場合は、再度、乾燥運転してください。

使いかた -5 食器を乾燥する方法 2

- 途中で乾燥を止める場合は、コースランプが消えるまで乾燥スイッチを押してください。



「30」のとき……3回押します



「60」のとき……2回押します



「90」のとき……1回押します

4 乾燥が終了します。

- コースランプが消えたら乾燥は終了です。
- 食器を取り出さず、そのまま保管庫としてもご利用できます。

注意



乾燥が終了してもすぐに食器にさわらない
やけどのおそれがあります。

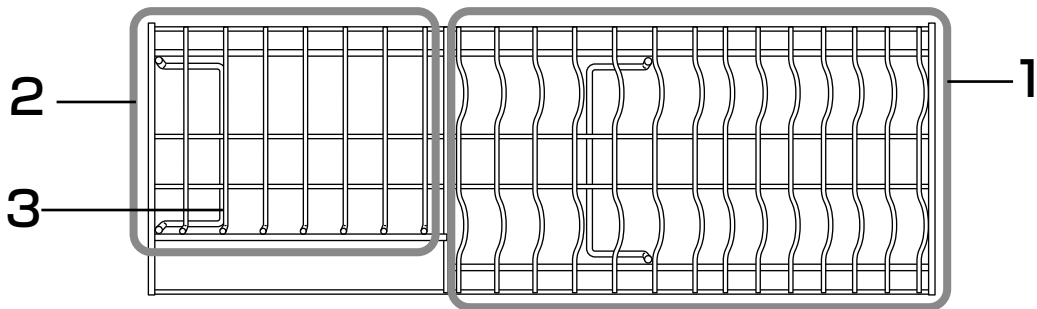
使いかた -6 食器かごに食器を入れる方法 1

- 食器の入れ方は下図をご参考にしてください。
- 食器の糸じりに溜まった水はよく切り食器に水が溜まらないようにしてください。

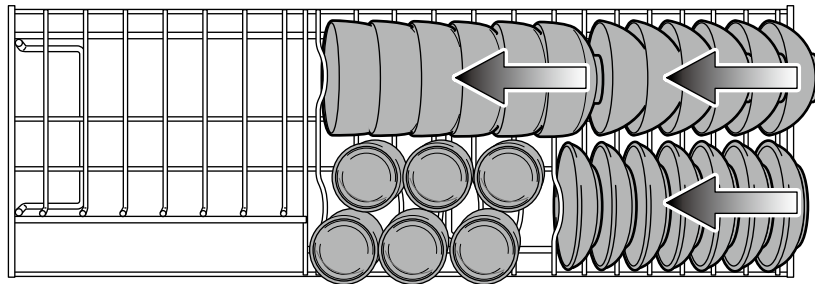
食器の入れ方

上かご

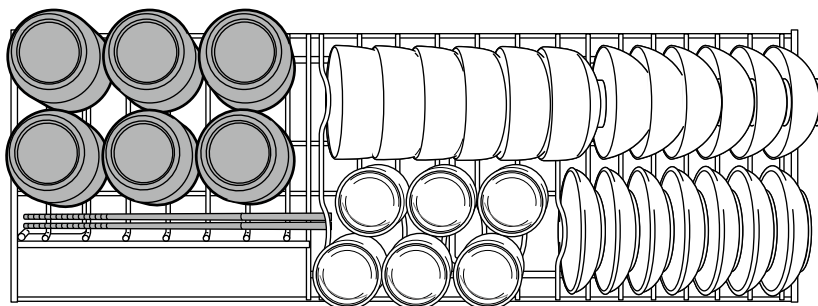
- 食器をお湯で洗ってから入れると乾燥時間が短くなります。
- 食器が密着しますと乾きが悪く、乾燥されないことがあります。



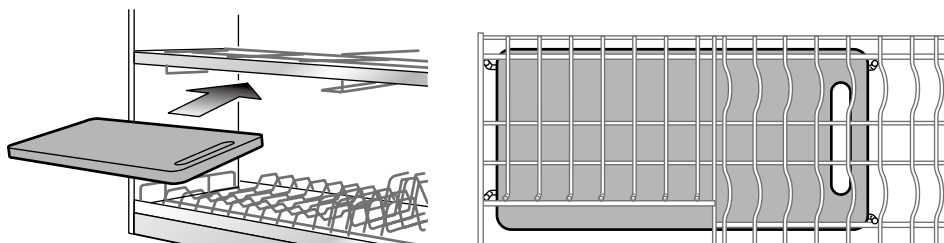
1 吸物わん・茶わん・スープ皿・コップを入れる



2 湯のみを入れる



3 まな板を入れる



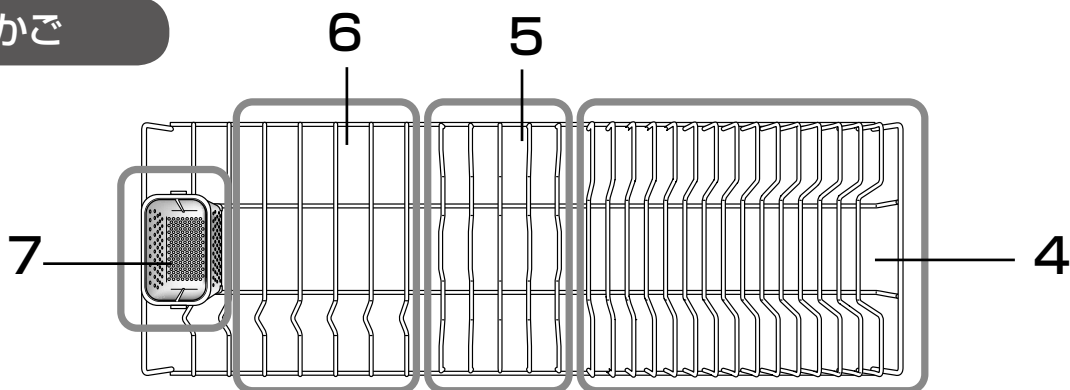
使いかた -6 食器かごに食器を入れる方法 2

標準食器量

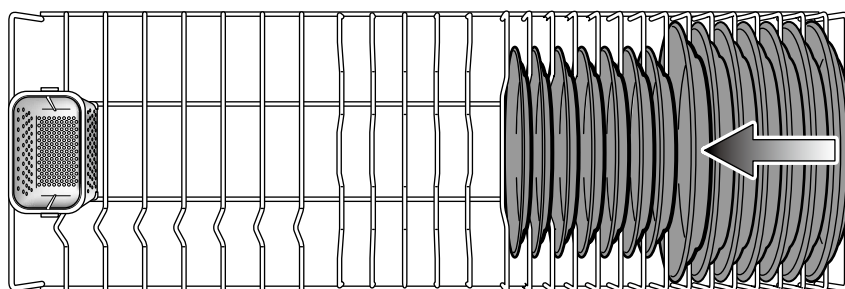
吸物わん----- 6点	茶わん----- 6点	大皿----- 7点	小皿----- 10点
湯のみ----- 6点	まな板----- 1点	中皿----- 7点	コップ----- 6点

●大皿最大直径 30cm まではいります。

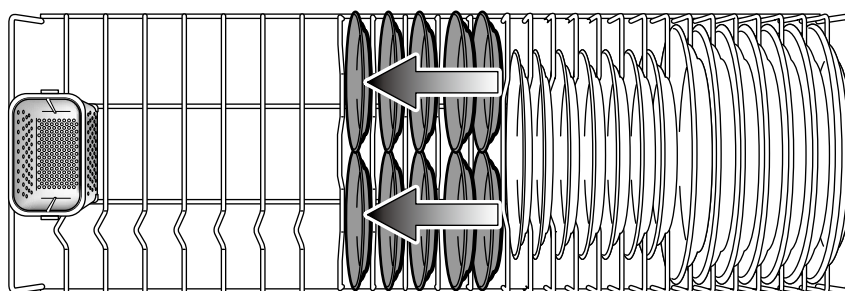
下かご



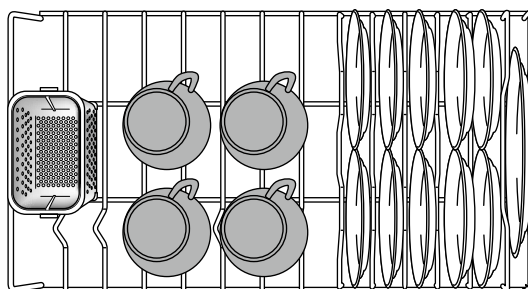
4 大皿・中皿を入れる



5 小皿を入れる

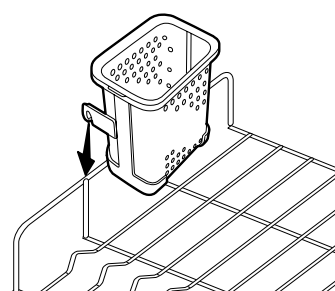
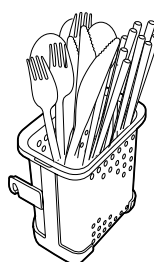


6 コーヒーカップ



7 小物を入れる

(はし・フォーク・スプーンなど)



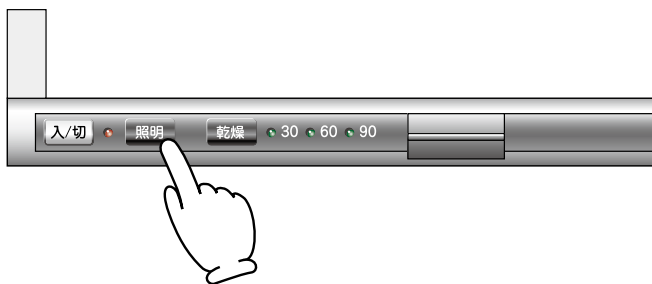
使いかた -7 照明の操作方法

※電源が「切」の場合でも、照明スイッチで照明を点灯・消灯することができます。

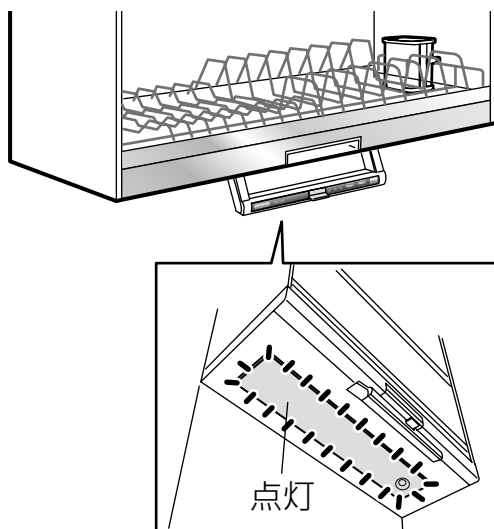
1 蛍光灯の使い方について。

●点灯する場合。

1 照明ボタンを押します。

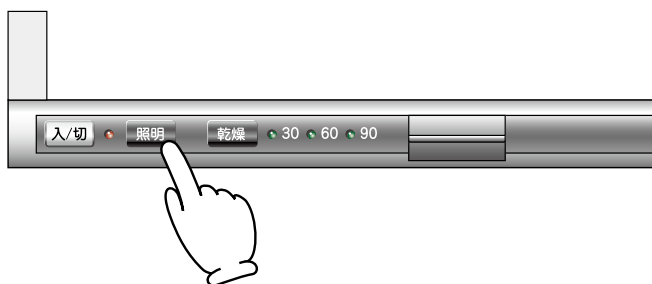


蛍光灯が点灯します。

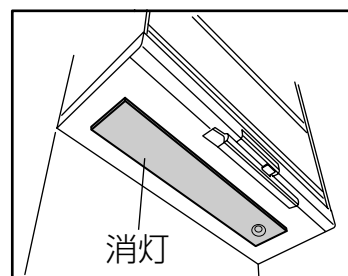


●消灯する場合。

2 再度、照明ボタンを押します。



蛍光灯が消灯します。



使いかた -8 ご使用後について

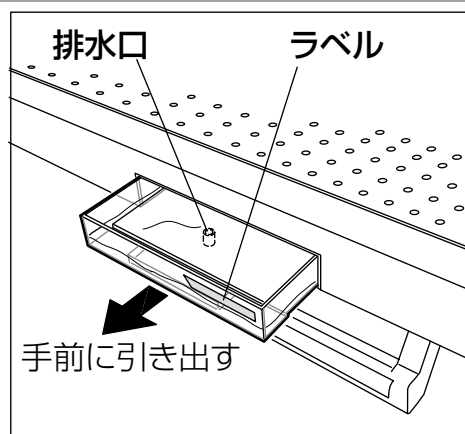
- ご使用後、水受け皿にたまった水は、必ず捨ててください。
- ※ 機器内部への水の浸入を避けるためラベルで表示している水位を越えると排水口から水が滴下するようになっています。
- 水受け皿は、手前に引き出し、取り外して水を捨ててください。



警告



乾燥庫の中に水をかけて洗わないでください。
漏電・感電するおそれがあります。



挟み込み・障害物検知について

挟み込み・障害物検知について。

上昇・下降中に乾燥庫が物を挟み込んだ場合、これらを検知し、一時停止後、約40mm戻り自動停止します。

※小さい物や軽い接触では検知が働きません。



点滅 (ピピピッ)

アラーム音 (ピピピッ) が鳴り、電源ランプが点滅します (約 0.1 秒間隔)。

警告



挟み込み・障害物検知が働いた場合は、原因となる物を必ず取り除いてから操作する。

取り除く際は、収納庫が落下してけがをする恐れがありますので手を内部に入れたり、下の空間に手を出さないでください。



停止操作の代用として使用しない。

常用した場合、検知装置が誤検知し、けがをするおそれがあります。

お願い

障害物の検知は約 12kg で障害物に接触すると作動します。

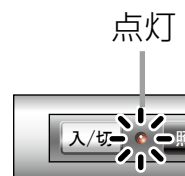
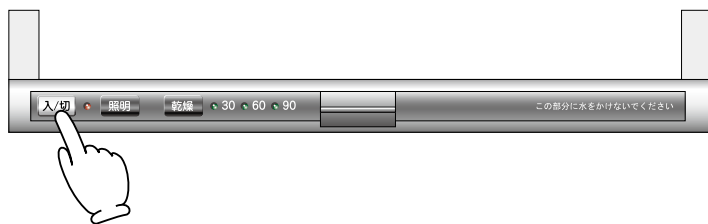
障害物によっては変形したりこわれたりする場合がありますので、「オート運転」の時は障害物を取り除いてから運転してください。

1 復帰操作の方法。

●障害物を取り除いてから。

電源「入・切」スイッチを2回押して「入」にします。

電源ランプが点灯します。



お手入れのしかた -1

月に一度はお手入れを

■乾燥庫内・本体の清掃



汚れは中性洗剤を含ませたやわらかい布でふきとります。次に乾いた布でふきとります。この時洗剤がのこらないようにしてください



●洗剤・シンナー・ベンジン・クレンザー・ワックス・アルコール・殺虫剤などは使わないでください。



●化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
傷・塗膜はがれ・変色などの原因となります。

■シースルー扉のお手入れ

(きずや白化^{はっか}を防止するために)



●シースルー扉の半透明板は、プラスチック(ポリスチロール)です。汚れた場合は、きずを避けるため、柔らかい布でふいてください。



●中性洗剤やガラスクリーナーを使う場合は、あらかじめ目立たないところで変質・変色、きずがつかないか確認してご使用ください。使用する洗剤によっては、表面が白く変質・変色したり、きずがつくおそれがあります。

■照明の蛍光ランプ交換



警告



交換前に、必ず電源を「切」にする
感電のおそれがあります。

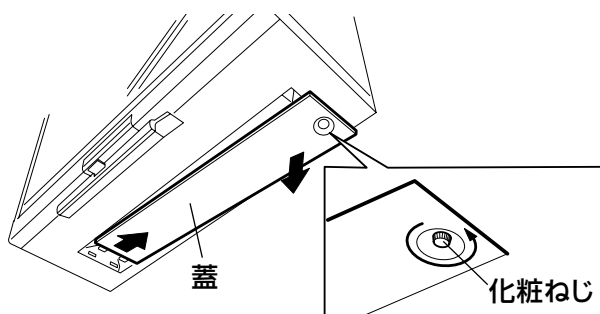
(1)化粧ねじを反時計まわりに回し、化粧ねじを下へ軽く引っ張りながら右へ蓋をずらし外します。

(2) ①②の順序で蛍光ランプを取り外します。

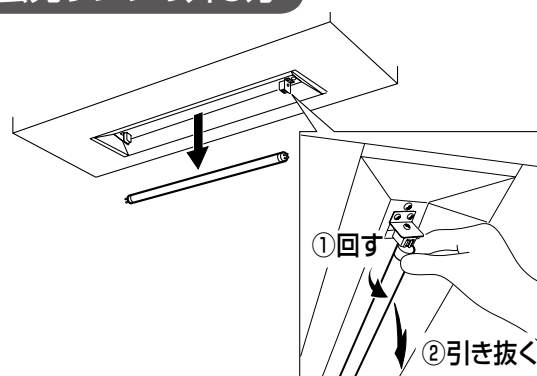
(3) 蛍光ランプを取り付けます。

(4) 蓋をパチンと音がするまで閉め、化粧ねじを時計まわりに回して締めます。

蓋の外し方



蛍光ランプの外し方



注意

点灯中および消灯直後(5分後まで)は、ランプが高温になっていますので、素手で触らない
やけどの原因となります。



- 蛍光ランプの交換は、下記の指定された部品を使用してください。
交換蛍光ランプ……………グロー式蛍光灯 20形 (FL-20)
- 照明器具の清掃は、柔らかい布に水を良くひたし、かたくしぼってから、器具の汚れを拭き取ってください。仕上げに乾いた布で器具を拭いてください。

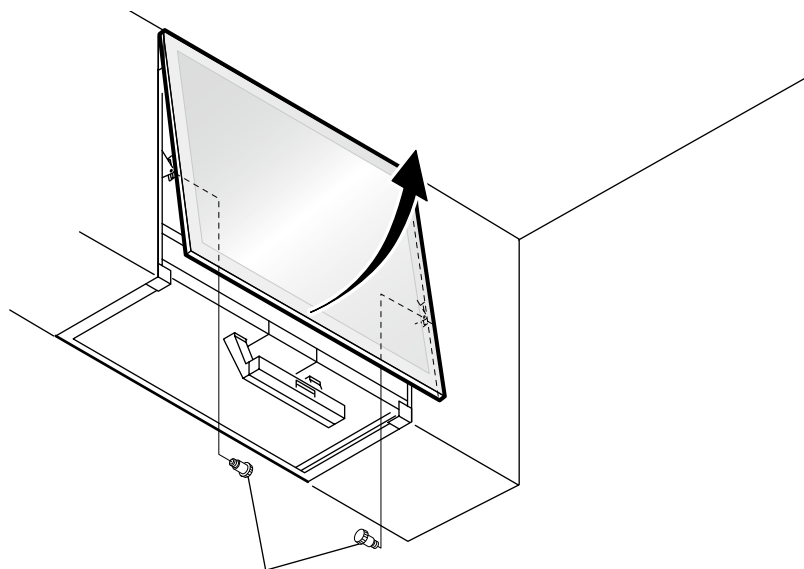
■フィルター清掃

吸気口部のフィルターは常にきれいにしてください。

- 1ヶ月に一度はフィルターを水でかるく押し洗いしてください。かるく絞った後、自然乾燥させてから取り付けてください。吸気口にほこりがつまると、乾燥がしにくくなるなど故障の原因となります。

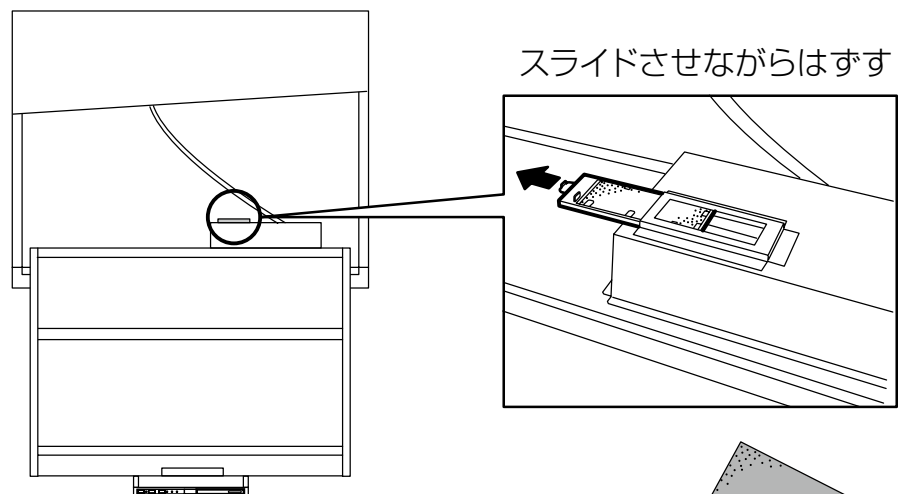
■フィルターのはずしかた

- 連結金具のネジを外し手で扉を開けられるようにします。



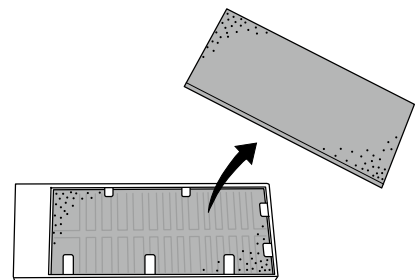
扉固定用のネジ

- フィルターをつまみをスライドさせながらはずします。



スライドさせながらはずす

- フィルターのおよれがひどい場合は中性洗剤の入ったぬるま湯で洗ってください。
- かげ干しをして、完全に乾いてから取り付けてください。

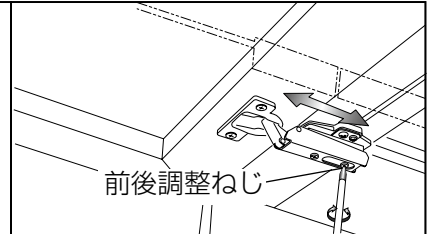


扉の調整と外し方

■扉の位置調整と外し方

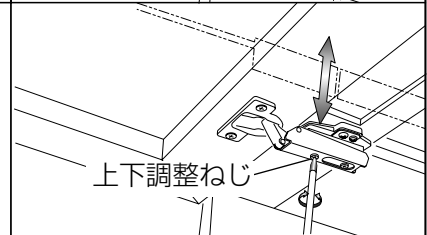
●前後調整

前後調整ねじをゆるめ、扉の前後を合わせた後、再び前後調整ねじをしっかりと締め付けてください。扉が前後に動かない場合は、上下調整ねじを少し緩めてください。



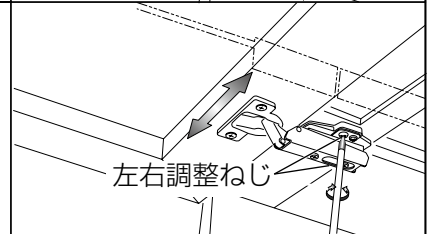
●上下調整

前後調整ねじを締めたまま調整してください。上下調整ねじを時計と反対方向へ回すと扉位置が上がり、時計方向へ回すと扉位置が下がります。調整終了後、必ず前後調整ねじをしっかりと締め直してください。



●左右調整

左右調整ねじをゆるめ、座を左右に調整後、再び左右調整ねじをしっかりと締め付けてください。

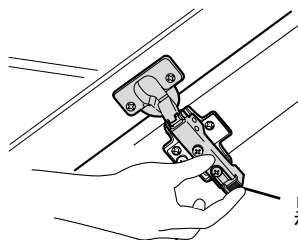


●扉丁番 (2ヶ所) の外し方

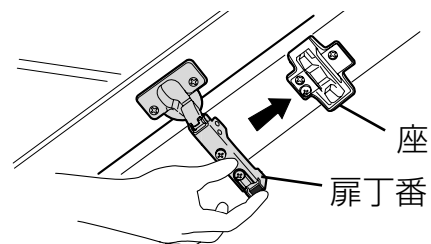
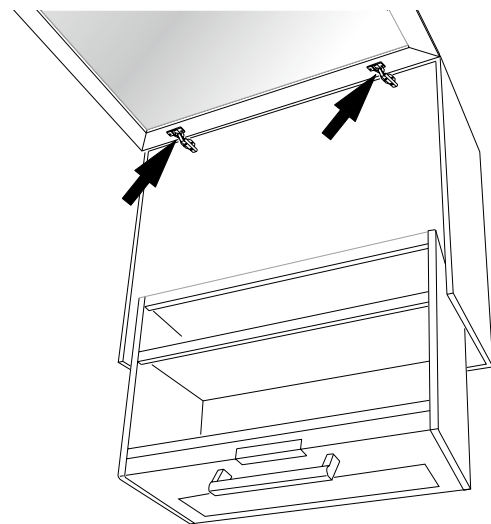
⚠ 注意



扉を落とさないように扉を持って丁番を外す
扉が身体にあたり思わぬけがをするおそれがあります。



黒レバーを押すと丁番が外れます。



●扉丁番のつけ方

丁番と座を重ね、丁番の上から“カチッ”と音がするまで押し込みます。

このようなときには

■エラー表示が出た場合の対処

電源ランプが点滅し、アラーム音が鳴ることでエラーを知らせます。



状態	原因	処置
早い点滅(約0.1秒間隔) エラー音(ピピピッ) ・昇降の動作途中で急な負荷がかかっている。	上昇・下降途中で物を挟み込んだことによるエラーです。	・挟み込み・障害物を取り除き、一旦電源をOFFにします。再度、電源をONにしてください。電源ランプが点灯します。
遅い点滅(約1秒間隔) エラー音(ピーピーッ) ・25kg以上重量が載っている。	積載重量オーバーによるエラーです。	・積載物を取り除き25kg以下にしてから、一旦電源をOFFにします。再度電源をONにしてください。電源ランプが点灯します。
・下降中に乾燥庫が止まる。	内部センサーの外れ・故障が考えられます。	・点検・修理が必要です。お客様相談窓口までご連絡ください。

■エラー表示が無い場合の対処

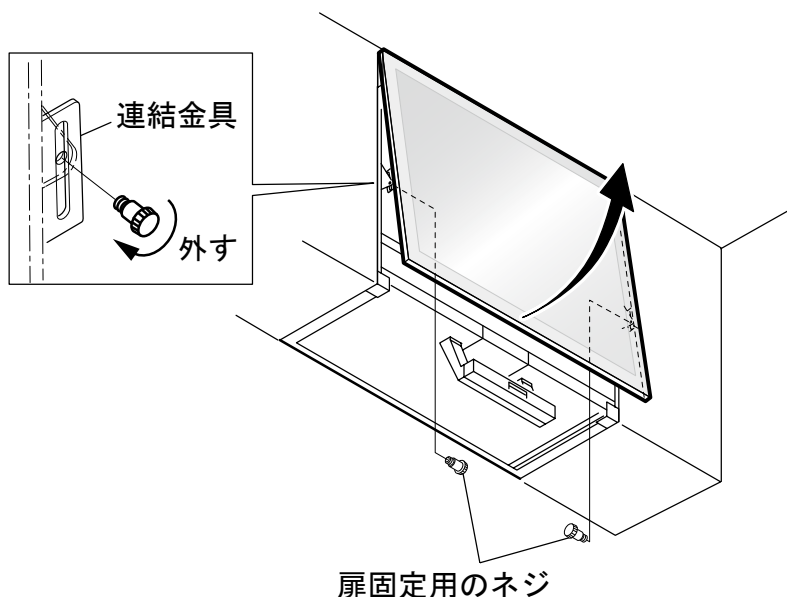
状況に応じて対処方法を実施してください。

状況	原因	対処方法
運転しない	●ブレーカーが切れていませんか。 ●電源スイッチは入っていますか。	◎ブレーカーを「入」にする。 ◎電源スイッチを「入」にする。
上昇しない 下降しない	●収納物が規定重量を超えていませんか。 ●物が挟まっていますか。	◎収納物を減らし規定重量にして電源スイッチを「入」にする。 ◎障害物を取り除いて電源スイッチを「入」にする。
水が漏れる	●水受皿に水がたまっていますか。 ●食器の水切りをしましたか。	◎水を捨ててください。 ◎水切りを十分してください。

■停電、故障の時に中のものを取り出す場合

または扉の位置調節をする場合

- 扉の連結金具の扉固定用のネジを外すと手で扉が開けられます。



仕 様

品 番	SAD87090 (ドライヤータイプ)	
消費電力	450W以下 (乾燥時)	
安全装置	過負荷検知、障害物検知、ヒューズ	
最大収納重量	245N [25 k g]	
上昇時間	7.5秒±3	
下降時間	8秒±3	
昇降ストローク	約450±10mm	
扉の開閉	自動開閉式	
外形寸法 (mm)	キャビネット	D365 X H700 X W899
	乾燥庫	D309 X H530 X W820
蛍光灯	インバーター式20W型1灯	
製品質量	41 k g	

食器乾燥機能	
乾燥庫内温度	73°C (参考値)
保護装置	異常温度上昇検知、停電時食器乾燥機能停止
乾燥時間	30、60、90分

アフターサービスについて



警告

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。

保証書

(保証書は、弊社システムキッチンの取扱説明書に記載のものと兼用です。)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このオートアップドライヤーの補修用性能部品を製造打ち切り後 6 年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

20 ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源を「切」にして、お買い上げの販売店、またはお客様相談窓口までご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ◎ご住所、ご氏名、電話番号
- ◎製品名、品番、お買い上げ日
- ◎異常の内容(できるだけ詳しく)
- ◎訪問のご希望日

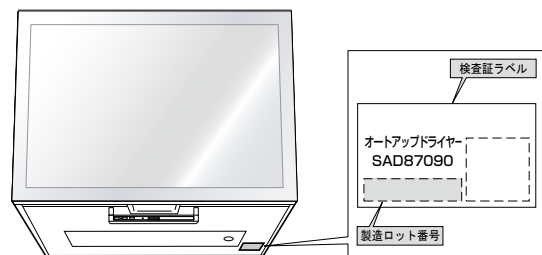
●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店、または裏表紙のお客様相談窓口までご連絡ください。

本体の銘板表示位置
(本体の乾燥庫の下面です。)
銘板(ネームプレート) 製造ロット番号(6桁)



廃棄処分される場合のお願い



本製品を廃棄処分される場合は、許可を受けている処分業者に処理を依頼してください。詳しくは、販売店へご相談ください。

